調布市とサウジアラビア王国の交流の軌跡 KINGDOM OF SAUDI ARABIA ×CHOFU CITY

~サウジアラビア王国の留学生の方へインタビューしました~



千駄ヶ谷日本語学校 ヤラ・アルラジ

Ⅰ 日本語の勉強をはじめたきっかけ

中学生の頃から日本のアニメを見て日本語を聞き、日本の文化や習慣を分かりやすく学びました。

日本語を学ぶことに興味がわき、日本語を学ぶことへの情熱が高まりました。 大学を卒業してから、ひとりで日本語を勉強し始めました。

学べば学ぶほど興味や好奇心が高まり、大学院で学ぶために日本に来ることに しました。

2 日本に来て驚いたこと

丁寧な物腰は、老若男女を問わず日本人の一般的な特徴のひとつですが、これは私が最も驚くとともに尊敬しているもののひとつです。

さらに、誰にでも常に礼儀正しく振る舞い、敬意を表すためにお辞儀をします。

日本人の特徴のいくつかは、サウジアラビア人に似ています。

特に「おもてなし」は、サウジアラビア人と似ていて、びっくりしました。

例えば、心から敬意を持ち挨拶することは、サウジアラビアと同じです。

ですから、いつも自分の国に住んでいるような気がして、日本人の親切に感謝しています。

3 日本の好きな食べ物

日本料理は私の好みと合うので、色々な料理が好きになりました。おにぎりやお好み焼きなどを初めて食べた時、すぐ好きになりました。美味しいし、匂いがいいからです。

また、カレーを食べたら、いつも暖かく感じるので冬には最高です。

4 日本の好きな場所

旅行した国の中で、日本は世界で一番楽しい国だと思います。日本に来てから、 色々な場所に行って楽しみました。好きな所がたくさんできました。

原宿は賑やかで、雰囲気は面白くて、行くたびに嬉しくなります。

日本で初めてディズニーランドに行きましたが、素晴らしい経験で、子供の頃から思っていたような夢の世界でした。

箱根では旅館に泊まって露天風呂にも入りましたが、旅館からの富士山の景色は 美しく最高でした。

これからも、色々な場所に行って、たくさんの経験をしてみたいです。

5 好きな漢字・言葉

「明」という漢字に興味があります。月が明日の太陽を見ているようで、明日が明 るくなるように表しています。

この漢字を見ると未来に希望があるのを感じます。

6 サウジアラビア文化展等に参加した感想

サウジアラビアの文化展に参加して、日本人と交流したり、サウジの文化や習慣、おいしい料理について説明したりすることは、私にとって一番楽しい経験です。 文化交流を通して、多くを学び、認識を広げることが出来、人々のさまざまな文化 や習慣に関するすべてのものに対する知識と関心が高まります。

7 サウジアラビアのおすすめスポット

サウジアラビアには、サファリツアーやスキューバダイビングなどが出来る、色んな面白いスポットがあります。

アルウラーには、多くの素晴らしい歴史的遺跡や考古学的遺跡があります。 そして最近、サウジアラビアで一番有名なランドマークになりました。 砂漠の歴史と今日のテクノロジーを魅力的な方法で組み合わせています。

8 サウジアラビアのおすすめの食べ物

サウジアラビアの国土は広大で、地域ごとに異なった習慣、伝統、そしてさまざまなサウジ料理があります。

サウジアラビア料理はサウジアラビアの文化において重要です。

肉や野菜などが入った「マルグーグ」は、カレーの作り方に似ていて日本人の好 みと合うと思います。

日本のカレーはソースと一緒に様々な野菜や肉を使って作られますが、サウジアラビアでも野菜としては玉ねぎ、にんじん、じゃがいも、かぼちゃ、肉としては羊肉や 鶏肉などの一般的な具材が人気です。 肉や野菜などが入った「マルグーグ」は、カレーの作り方に似ていて日本人の好 みと合うと思います。

日本のカレーはソースと一緒に様々な野菜や肉を使って作られますが、サウジアラビアでも野菜としては玉ねぎ、にんじん、じゃがいも、かぼちゃ、肉としては羊肉や鶏肉などの一般的な具材が人気です。

「マルグーグ」



9 サウジアラビアの文化で体験してもらいたいこと

カシーム州はサウジアラビアの真ん中にあって、世界で最高のデイツを生産することで有名です。種類もたくさんあって、味も違います。アラビックコーヒーとともに出されることが多いです。コーヒーの苦味とデイツの甘さが調和しているので、日本人には両方試してみることをお勧めします。

10 調布(日本)の皆さんに一言

サウジアラビアの人々の習慣、伝統、遺産などを日本に紹介する機会をいただい て感謝しています。

多くのサウジアラビア人が日本の文化や習慣に興味を持っているので、日本とサウジアラビア王国との関係や文化や言語について、これからも交流を続けていきたいです。

両国の関係を強くすることで、多くのことを学び、多くの知識を得ることが出来ると思います。